

研究
開発
構想名

原子力災害からの復興を果たし、新たな地域社会を創造する グローバル・リーダーの育成

目的

- 地域探究と海外研修を体系的に位置づけたカリキュラム開発
- 地域や世界の課題解決に挑戦する人材の育成
- 教育と復興の相乗効果の創出、全国の高校への波及

育成
人材像

- 地域や世界の課題と自己の夢とを重ね合わせ、当事者として行動する市民性
- 立場・価値観の違いによる分断や対立を止揚する協働的ネットワーク構築力
- 地域の資源を見出し、地域に新たな価値を創造する力

ふたば未来学園と双葉郡による広域協働コンソーシアム

- ◆ 県、ふたば未来学園中学校・高等学校と双葉郡8町村を中心とする広域コンソーシアムを構築。
- ◆ 生徒の実践的な学びで地域を活性化し、教育と地域復興の相乗効果を創出。



福島県立ふたば未来学園高等学校

- ✓ 将来の地域ビジョン、ふたば未来学園で育成していく人材像の共有
- ✓ 上記に基づきふたば未来学園で展開する教育活動の企画・立案 等

3年間を通じた「地域課題解決の探究カリキュラム」の構築

- ✓ 学校設定科目「地域創造と人間生活」の設置。
- ✓ 課題解決のためのアクションを重視。
- ✓ 教員の関わりを含めた、汎用性のある探究活動指導方法の確立。
- ✓ 地域の特性を考慮した6つの探究ゼミでの実践。

原子力防災探究ゼミ

原子力発電所事故後の地域社会のあり方、廃炉と住民の関わり、地域コミュニティの復活について探究する。

メディア・コミュニケーション探究ゼミ

地域におけるメディア・コミュニケーションの効果的な活用方法、教訓を継承していくための方策について探究する。

再生可能エネルギー探究ゼミ

エネルギー供給地としての福島県の特性を踏まえ、エネルギーについて科学的、社会的なアプローチで探究する。

アグリ・ビジネス探究ゼミ

地域の現状をビジネスや生業の観点から調査し、風評払拭や新たな地域活性化の方策について探究する。

スポーツと健康探究ゼミ

Jビレッジの近隣という立地を活かし、スポーツを通じた地域活性化策や地域の健康増進策等について探究する。

福祉と健康探究ゼミ

少子高齢化の先進地域となっている双葉郡の地域性を活かし、地域の方が生きがいのある人生を送る方策について探究する。

海外研修等による地域と世界の課題解決

- ✓ 自身が取り組む地域課題解決の探究内容について、海外の同世代と議論。
- ✓ 地域課題とグローバル課題の往還による本質的な課題解決策の模索。
- ✓ 事前、事後研修も含めて、生徒が主体となった海外研修構築プロセスの確立。

1年次：ドイツ研修 フライブルク・ミュンヘン

住民の積極的な参画・関与によるまちづくりや再生可能エネルギーの活用について学び、今後の地域の在り方について考察する。
演劇やプレゼンによる福島の現状報告を行い、地域の理解を促進する。

2年次：米国研修 ニューヨーク、国連本部

「持続可能な社会づくり」をテーマに地球規模での課題について国際機関や世界の同世代と意見交換、議論を行う。
差別や対立・分断について米国の現状を学び乗り越える方策を探る。